

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 10週

集計期間 3/7-13

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			1											1
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					3		1	3	1	2		4		14
感染性胃腸炎		1	8	6	3	3	4	5	3	3	3	12		51
水痘										1				1
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹		1	1											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎					1	1				1		1		4
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ							1							1
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu			10	11	8	15	32	23	11	9	24	36		2
			小児科定点総数		255		増減	-124	前週比	67.3%	定点当たり	42.5		
							病院:開業医	9:246	増減	+4:-128				
内科Flu												1	2	2
			インフルエンザ総数		186		増減	-142	前週比	56.7%	定点当たり	20.7		
							小児科:内科	181:5	増減	-125:-17				

総数255、前週の67.3%と大幅減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比59.1%、定点当たり30.1、ようやく終息モードです。

2位は、感染性胃腸炎、前週比94.4%、定点当たり8.5と横ばいです。

3位は、溶連菌感染症、前週比127%、定点当たり2.3と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、流行性耳下腺炎、4名が目立ちます。

RSウイルス感染症、水痘、マイコプラズマ感染症が、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比56.7%と半減、9定点中、7定点から報告です。

小児科定点、A型28名、B型120名、A+B1名、不明32名、

内科定点、A型1名、B型4名です。

今週2回目のBのご報告をいただきました。私も経験しています。

今シーズンは、B型、2パターン流行した様です。

インフルエンザ、ようやく終息モードに入り、やっと春が来ました。

これで、春休みモード突入で、やれやれです。